

















SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社TONANホールディングス

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
																											
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		経営理念及び経営目標についてはホームページ及び社内に掲示し、従業員に対しミーティングなどで周知し、共有している。								8	9										17			
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		法令遵守規程、マニュアルを策定し、確実に法令を遵守するよう定期研修や新人研修を実施している。																	16					
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		距離に応じた標準運賃表を策定しており、見積りや契約の内容については、各担当者と社長で確認する体制を整えている。										10								16				
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・各部門ごとに社会や環境に及ぼす影響を把握し、それぞれに責任者を任命している。 ・問題が起こった際には、各部門の責任者より役員へ報告をし、グループ全体としても問題の把握と対策を講じる体制をとっている。																		16				
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		専門のコンサルタント講師による、知的財産に関する研修会を実施している。								8.2 8.3	9									16				
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報の漏洩を防止するため、情報は鍵のかかるキャビネットに保管し、特定の者しか閲覧できないようにしている。 ・個人情報保護に関する規程を備え、情報漏えい防止に取り組んでいる。																		16				
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		荷主と定期的な意見交換する場を設け、コミュニケーションを図り、交通事故等事故防止に向けた対応に取り組んでいる。																	16	17				
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●						5			8		10		12	13	14	15	16	17						
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・福祉事業では各施設ごとに自然災害や事故に備えてハザードマップを作成し、毎月1回地区の消防士の指導を受けながら避難訓練を行っている。 ・サンテルにおいて事業継続計画(BCP)を策定している。									9		11							13.1	16	17		
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●										8	9											17		
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●		福祉事業で供されるおやつや、お菓子づくり体験で使用する材料には、フェアトレード商品を選定して調達している。	1		2			5				8								12	13	14	15	16
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		社内において、年齢や性別、障がい等による差別やハラスメント防止のため、相談窓口を設置し、対応マニュアルを策定し、取り組んでいる。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8			10.2 10.3								16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・各事業所で安全衛生推進者を選任している。 ・安全衛生コンサルタントと契約し、労働災害が起こった際には現場検証による原因究明と再発防止策の策定、社員研修の実施を受けている。			3						8.8													
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		同一労働同一賃金を理解し、社員(正社員、パート、アルバイト)の公正な待遇を行っている。					5.5			8.5			10.2 10.3											
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		タイムカードで残業時間の把握・管理を行い、長時間労働の削減に取り組んでいる。必要に応じて代休の取得や、勤務時間の繰り上げ・繰り下げの対応を行っている。			3		5.5				8.5 8.8		10.3											
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		会社が経費負担することで、業務上必要な資格(大型免許・玉掛け・クレーン・重機オペ・児童発達支援管理責任者)の取得支援を行っている。					4	5.5			8	9												
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・経費補助による健康診断受診率100%を遂行し、受診後の再検査を文書により促している。 ・協会けんぽと協力し、保健師による面談指導を会社主導で実施している。			3						8											17		
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		業務運営や昇給・昇進等に人種・性別・年齢等による差別的待遇はなく、現場においては多様な人材が安全で働きやすい環境作りに取り組んでいる。				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3									16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・Web研修の参加を行っている。 ・【予定】令和6年3月までに、毎月の安全衛生委員会の会議をウェブ対応とする。			3						8	9.1		11	12									
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		運送事業において、全台デジタルタコグラフを搭載し、GPSにて車両の所在地を把握することで、効率の良い配車計画が可能になり、業務効率化につながっている。										8	9.1		11	12								
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●						3	4					8	9			12								

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社TONANホールディングス

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		社内でごみの分別を行い、廃棄物・有害化学物質は業者委託している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・運送事業の輸送トラックには、全台デジタルタコグラフを搭載し、燃料使用量を把握し、環境に留意したエコドライブに取り組んでいる。 ・簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を把握している。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・簡易計算シート等を用いてCO2排出量を把握している。 ・トラックについては、アドブルーを導入し、社用車については一部ハイブリット車を使用することでCO2排出の抑制に取り組んでいる。		2.4						7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		産業廃棄物の処理に当たっては、必ず認可の取れた業者へ依頼し、マニフェスト伝票を保管している。						6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・事務処理のペーパーレス化【FAX（文書簡易アプリを使用しLPGに取り込み）・メール・PDF活用】を実施、電子帳簿保存への切り替えを行っている。 ・建設事業で不要になった資材を再利用し、福祉事業の児童が使用するおもちゃの材料に活用している。									9.4			12.2 12.4 12.5			14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・水質汚染防止のため、廃オイルの適正な処分を徹底している。 ・水道に節水を周知する張り紙を貼ることで、水資源の保全に取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5				14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		事務用品、その他消耗品の購入の際には、再生可能用紙等の環境負荷の少ない商品を選定している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		九州条鋼およびサンテルでは「置き型社食」として冷凍食品を社内販売しており、毎月の売れ残り等の食品ロスのないように利用している。	1	2				6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●														11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・運送事業では燃料改質ユニットの導入を進めており、輸送トラックの燃費向上に取り組んでいる。 ・太陽光発電設備を導入し、再生可能エネルギーを供給している。								7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.5			13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13			15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13			15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●														12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●												9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.17	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社TONANホールディングス

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具否的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具否的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・運送事業では毎月乗務員へ安全教育を実施し、安全意識の向上、輸送品質の向上に取り組んでいる。 ・福祉事業では、定期的に施設会議を実施し、指導員同士が指導品質向上に向けた意見交換を行い、取組を実施している。			3.9					9			12.4										
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・会社のトイレはすべて洋式ウォシュレットを設置している。 ・事業所の階段には、転倒防止のために手すり設置や滑り止めの貼り付けを行っている。								9.1	10	11.7								17			
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	福祉事業で調理実習等をおこなうときは、地元のマルシェで熊本県産の野菜等を優先的に調達している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15				17		
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15						
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2			14	15			17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域事業者として、トラック協会・商工会主催の清掃活動に積極的に参加している。 ・地域イベントの際に、協賛金の寄付等にて参画を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・熊本地震を教訓に、緊急連絡先の確認のほか、メールの一斉配信が可能なグループウェアを運営している。 ・災害用のヘルメットなどを常備している。				4							11.5		13.1			16					
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	熊本地震の際には敷地内の井戸やシャワールーム、給油施設、放課後デイサービスの施設等を地域の方々に解放した。今後も同様に貢献していく。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17				
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1								
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●					4					8.6		10.2								17		
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4					8.5 8.6										17		
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15			17		

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具否的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

25 25